

『学校力向上に関する総合実践事業』コーナー その7

今号は「社会教育との積極的な連携・社会教育のカリキュラム化」について紹介します。

夏休みに入って間もない7月28日(月)～31日(木)の4日間、5・6年生を対象に『子ども朝活事業』を実施しました。この事業は「長期休業中に早起きし、主体的に運動や学習、体験プログラムに参加することで、望ましい生活習慣を身に付けること」「異学年での活動や様々な人との触れ合いを通し、助け合いや感謝の気持ちをはぐくむこと」を目的としたものです。



○7月28日(月)…1日目

8:10に参加者が集合。体育指導教諭(江差小勤務)の笹木先生の指導の下、身体を目覚めさせる「ストレッチタイム」から開始。この朝のストレッチは4日間継続し、その日によって、立った状態で行う、寝た状態で行う、ペアで行うなど、様々なストレッチを教わりました。



8:30～10:30の2時間(4日目だけは1時間)は

「課題解決タイム」。各自が持ってきた夏休みの課題などに集中して取り組んでいました。パソコン室で、自由研究の調べ活動に熱中している児童もいました。

10:30からの体験プログラム。この日は「廃油を使った石鹸作り」に挑戦しました。講師は、江差町教育委員会学校教育課の菊地さんが担当しました。水に苛性ソーダを加えてかき混ぜる。苛性ソーダが溶けたら廃油を加えてかき混ぜる。ひたすらかき混ぜる活

動でしたが、グループで協力して取り組んでいました。完成まではしばらくかかりますが、楽しみにしているようでした。

体験プログラムの後は「振り返りタイム」。振り返りシートにその日の起床時刻、朝食、学習、体験プログラムを振り返るとともに、一言感想も記入させました。この日の振り返りシートには、次のような感想が書かれていました。

- 石けん作りは手がぬめぬめして大変だったけど、楽しかったです。
- 朝のストレッチがすごく気持ちよくて、学習タイムも集中して取り組めた。
- 朝活はこれからも続けてほしい。やっぱり学校の方が勉強しやすい。

○7月29日(火)…2日目

「ストレッチタイム」と2時間の「課題解決タイム」が終了した後、5・6年生は体育館に移動。10:30からの体験プログラム。この日は「スポーツタイム」に挑戦。講師は、毎日のストレッチタイムでお世話になっている笹木先生が担当しました。平均台やフラフープ、棒、縄跳びなどを使いながら、ペアやグループで協力して行う様々な運動にチャレンジ。互いに声を掛け合うことの大切さに気づき、最初はぎこちなかった動きも少しずつスムーズに。笑顔で夢中になって取り組んでいる様子がとても印象的でした。また、今後の体育の授業でも取り組めそうな内容が多かったため、他の学年を含めて取り組ませていきたいと思いました。事後の振り返りシートからは、次のような感想が書かれていました。



- いろいろな運動ができてよかったです。
- スポーツはあまり好きではないけど、今日はすごく楽しかった。
- 縄跳びでいろんなことをしたりしてとても楽しかったです。特に、棒をみんなで渡し合うゲームが協力し合えるし、とても楽しかったのでよかったです。

「子ども朝活」の様子は、次頁に続きを掲載しています